

# 第三者審査報告書


コスモ石油グループ「サステナビリティレポート 2005」に対する第三者審査報告書

平成 17 年 10 月 13 日

コスモ石油株式会社  
代表取締役社長 木村 彌一 殿

あずさサステナビリティ株式会社  
(あずさ監査法人グループ)

代表取締役 大木 壮一 

取締役 魚住 隆太 

(環境主任審査員、環境計量士、公認会計士)

## 1. 審査の目的及び範囲

当社は、コスモ石油株式会社（以下、会社という。）が作成した「コスモ石油グループサステナビリティレポート 2005」（以下、「サステナビリティレポート」という。）について審査を行った。審査の目的は、「サステナビリティレポート」に記載されている平成 16 年 4 月 1 日から平成 17 年 3 月 31 日までを対象とした環境・社会・経済パフォーマンス指標及び環境会計指標（以下、指標という。）が、会社の定める基準に従い、重要な点において、合理的に把握、集計、開示されているかについて結論を表明することである。「サステナビリティレポート」の作成責任は会社の経営者にあり、当社の責任は独立した立場から「サステナビリティレポート」の信頼性に関する結論を表明することにある。

## 2. 審査手続

当社の実施した主な審査手続は以下のとおりである。

- 「サステナビリティレポート」の作成開示方針について質問
- 指標に関して会社の定める基準を検討
- 指標の把握方法及び集計フローについて質問し、内部統制の整備・運用状況の評価
- 会社の定める基準に従って指標が把握、集計、開示されているか、原始証拠とのサンプリングによる照合等により確認
- 四日市製油所における現場往査
- 指標の表示の妥当性に関する検討

## 3. 審査の結論

審査の結論を次のとおり表明する。

「サステナビリティレポート」に記載されている指標は、会社の定める基準に従い、合理的に把握、集計、開示されたことにおいて、変更すべき重要な事項は認められなかった。

以 上